



令和6年2月1日

千歳市立桜木小学校

学校だより 臨時号

### 令和5年度 保護者アンケートの結果

今年度は、学校と家庭、学校と地域、家庭と地域が連携し、よりよい教育活動を行っていくためにマチコミメールを用いてのアンケートを実施いたしました。多くのご家庭より回答をいただきました。学校では、保護者の皆様から掲えられた「お子さまの成長した姿」を通して、評価・ご意見を受け、「子供が主語の学校～子供が学び、学び合う姿」を目指し、共通実践するための話し合いを行いました。ご協力ありがとうございました。今後も、お子さまの成長をともに支えていくためのご協力をお願ひいたします。

○は皆様からいただいたご意見等です。【見解】は今後に向けての方向性です。

#### 1. お子さまは、夢の実現に向けていつでも何度もチャレンジを続けていますか。

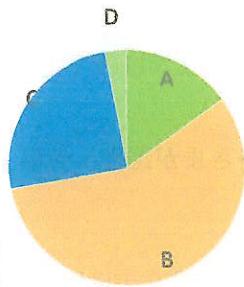
A:十分	B:概ね十分	C:やや不十分	D:不十分
15%	57%	25%	3%

○いつもありがとうございます。

○今年度担任の先生はいつも子供の事を考えて物事を進めてくれるので、子供も信頼していて良い関係を築く事ができています。学力向上にもつながり、昨年度より良い学びになって先生には感謝しています。

○子供が楽しく学校に通っているのはコスモス学級の先生をはじめ、関わってくださる人たちの気づかいや工夫のおかげだと思っています。特に改善策等は書けませんが、この場をお借りし感謝申し上げます。

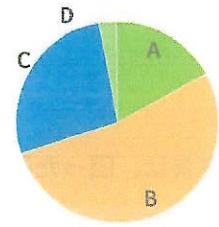
【見解】今後も桜木の子供が「自立した学習者」となるようにチャレンジできる場面設定を実行していきます。自ら学び続ける力を育むために、毎日の授業を充実させることはもちろんのこと、HP上でも子供たちの様子を紹介したり、お知らせしたりできるように努めています。今年度の取組を踏まえつつ、さらに工夫を凝らし、次年度の教育活動につなげていきたいと考えています。



#### 2. お子さまは、自分の考えを相手に伝えたり、相手の考えをしっかり聞こうとしたりすることを心がけていますか。

A:十分	B:概ね十分	C:やや不十分	D:不十分
17%	53%	27%	3%

【見解】新しい時代を生きる桜木の子供たちの、基礎的な知識を身に付けて活用する力、友達と進んで協同的に学ぶ力を育むことを目指していきます。多くの仲間と楽しく遊んだり、みんなで学習することに喜びを感じたりすることができるようになると励んできました。子供達が考えを広げながら主体的に学べるように、次年度も複数の目による指導、習熟度別少人数指導、一部教科担任制の導入等、工夫を凝らしながら確かな学力を定着させるために努力していきたいと考えています。

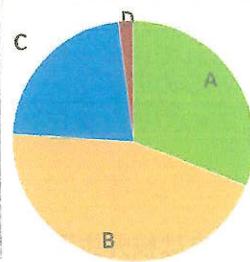


#### 3. お子さまの個に応じた学びを進める取組等において、タブレットは活用できていますか。

A:十分	B:概ね十分	C:やや不十分	D:不十分
31%	45%	22%	2%

○タブレットで宿題をやっているが、全問答えたはずなのに回答が入力できていなかつたりと二重で時間がかかることがある。

【見解】今年度全学年でタブレットの持ち帰りも始まり活用が進みました。子供達の吸収力は素晴らしい、今では、スムーズに学習できています。高学年は2月より週2回の持ち帰りとなります。引き続き情報活用能力、問題解決能力を育む学習に有効活用し学力向上を推進します。また学級閉鎖等有事の際等もオンライン学習に取り組み学びの保障に努めます。

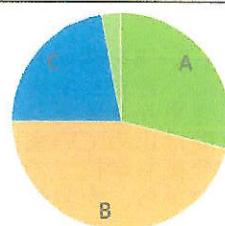


#### 4. ご家庭でお子さまは、家庭学習をしていますか。

A:十分	B:概ね十分	C:やや不十分	D:不十分
29%	46%	22%	3%

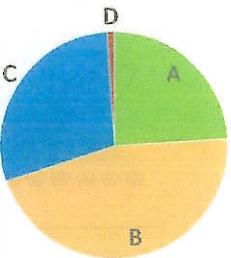
○前の学校もその前の学校も音読が毎日出ていました。こちらに来てからないのでたまに宿題を出すのもいいのではないかと思います。

【見解】100%提出を全学年が目指しています。子供達のより確実な定着を図るために、毎日プリント一枚（表裏に国語・算数：学習中の内容・苦手な単元の内容）と自学（ノート学習が基本・実態に応じてプリントやドリル学習も可）に取り組むこととしています。タブレット学習も併用しています。音読等、自ら課題を見付け継続して学習を進められますので、ご家庭でもご理解とご協力を願います。



## 5.お子さまは、気持ちのよい挨拶や言葉づかいを心がけていますか。

A : 十分 B : 概ね十分 C : やや不十分 D : 不十分  
24% 46% 29% 1%



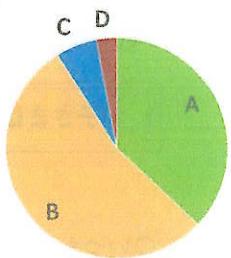
○子供たちの言葉遣いが非常に悪いと感じます。

○クラス内で全員ではないですが、相手を傷つける言葉がすごいなと思っています。クラス内で話していても陰では変わらず、キモい、バカ、ださつなど日常的に使われていることが悲しいです。他者の気持ちを想像して思いやる気持ちを育てるることはとても大切ですが、育てることがとても難しいのかなと感じています。

【見解】心づくりと仲間づくりを異学年交流を大切にしながら、児童会が中心となり進めています。今後も子供たちの主体的な活動の場を、教職員が学び、学び合ってつくっていきます。ご家庭でも気持ちのよい挨拶や言葉遣いへのご協力を願いします。

## 6.お子さまは、他者を思いやる心をもち生活していますか。

A : 十分 B : 概ね十分 C : やや不十分 D : 不十分  
37% 54% 6% 3%



○お互いを思いやる気持ちを持つことだと思います。

【見解】A・Bを合わせて90%を越える評価をいただきましたが、学校としてはC・Dの評価についてもしっかりと受け止めなければいけません。学校では道徳科の授業を積み重ねながら、全ての教育活動を通して道徳性を育む活動を行っています。中でも「思いやり」については、本校の重点指導項目でもあります。数値だけでは測れないのですが、子供の変容を認め、励ましながら、今後も指導を続けていきます。児童会が中心となって行っている「いじめの根絶・やさしさあふれる学校」に向けての取組などを継続・発展させながら、温かな学校の文化を築いていきたいと考えます。

## 7.お子さまが運動・食事・睡眠など健康に気をつけて生活できるように心がけていますか。

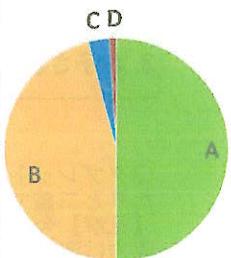
A : 十分 B : 概ね十分 C : やや不十分 D : 不十分  
29% 47% 21% 3%

○小学校の先生方には子どもに色々教えていただき感謝しております。今年の夏は例年より暑く、学校に行った時も教室の暑さに驚きました。窓がほとんど開けれないことも知りませんでした。できるだけ早めに冷房が教室につくれるように改善していただきたいです。ご確認のほどご検討宜しくお願いいたします。

【見解】学校では健康に学ぶための環境づくりとして、普通教室へのエアコン設置を教育委員会等に働きかけています。市教委より「市内25小中学校の普通教室へのエアコン整備を、令和8年の夏までに完了できるよう整備に向けた調整をしております。」と聞いております。また、健康第一で学べるように、「保健だより」を中心として、タイムリーな情報提供に努めています。運動・食事・睡眠は、学習規律、体力・学力向上へつながります。学びの約束を教室の隅々まで行き渡らせながら、体力テストの結果を分析し、根拠に基づいた運動・給食の時間を充実させていきます。

## 8.お子さまは、困った時に助けを求めたり、困っている人がいたら助けたりしていますか。

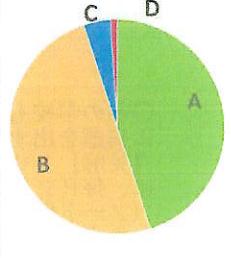
A : 十分 B : 概ね十分 C : やや不十分 D : 不十分  
31% 60% 9% 0%



【見解】A・Bを合わせて91%と高評価でした。子供たちが、問題や悩みを抱えて自分で解決しきれないと感じた時に、誰かに相談したり、助けを求めたりできる援助希求的態度が育まれていると理解していただけています。また、日頃の学校での様子やいじめアンケートをもとに、いじめの未然・再発防止のご家庭と連絡を密に進めております。学校・家庭の双方の取組が継続できるように、人権教育にも一層努めてまいります。

## 9.お子さまは校外生活のきまりを理解し、安全に過ごしていますか。

A : 十分 B : 概ね十分 C : やや不十分 D : 不十分  
45% 50% 4% 1%



【見解】A・Bを合わせて95%と高評価でした。学校では安全・安心のために、子供達が自ら考え、きまりを守り声をかけ合う姿が全年齢で見られます。放課後の過ごし方も、学校ではきまりを確認していますが、ご家庭でも約束事をお子さまと再確認していただけています。登下校の見守りにも心より感謝申し上げます。気を緩めることなく、今後も学校でできることは確実に行い、ご家庭と地域との連携ができるよう状況を見極めながら、安全教育に努めてまいります。